

AI トレーディング : AI トレーディングの未来

November 3, 2016



この記事は、I Know First の財務アナリスト、ブレアゴールデンベルグが書いたもので、コロラド州立大学の財務修士号に登録されています。

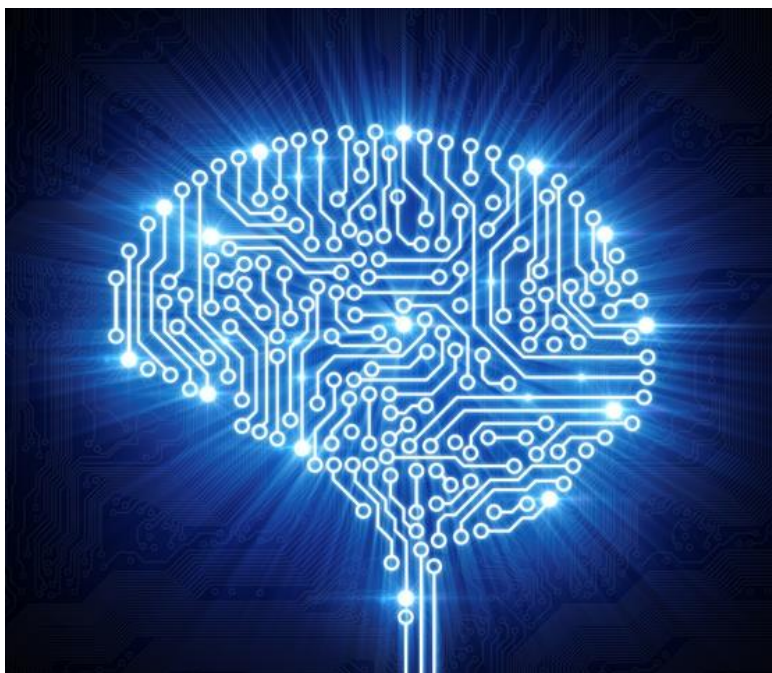
AI トレーディング

“リスクはあなたがやっていることを知らないことから来ます。” - ウォーレン・ Buffett

概要 :

- ・人工知能取引の背景と I Know First
- ・AI トレーディングの将来
- ・AI トレーディングの課題
- ・私たちのアルゴリズムを異ならせるもの

人工知能の背景と I Know First



フィンテックの金融部門における人工知能の登場により、最高の正確なシステムを作るために競争しようとする新興企業が生まれました。アルゴリズムの基礎となる技術は、人工知能、機械学習に基づいており、人工ニューラルネットワークの要素と株式市場を分析、モデル化、予測する遺伝的アルゴリズムを組み込んでいます。このアルゴリズムは、適応可能で拡張性があり、決定支援システム (DSS) を備え、入力された長年のデータによって生

成された情報を最適化します。 **I Know First** アルゴリズムは、資本市場の大手金融機関、銀行、ヘッジファンド、および高度なアルゴリズムサポートシステムを探している個人投資家向けに設計されています。



Bernstein のアナリストは、金融動向のために人工知能に目を向けています。 **Robo-advising** は、ファイナンシャル・アドバイザーやクライアントに同様の使いやすさと透明性を提供するため、金融分野で魅力的になっています。新興技術は大手金融会社によって採用され、市場を支配するでしょう。しかし、**Google** と **Facebook** は、すでに存在する金融巨人と最終的に競合する領域を探している。

FinTech のリーダーは現在、当社が現場で最高だと思っていますが、「米国では富裕層、ニュートメグ、**MoneyFarm**、富裕層」です。

AI トレーディングの未来

FinTech セクターの誇大宣伝で、伝統的な金融会社は、財務の未来がどのように見えるか疑問に思っています。米国最大の **FinTech** 会社は約 **600** 億ドルの資産を保有しており、この数字をアメリカのトップ・ファイナンス会社と比較すると、その資産総額は **5.1** 兆ドルです。アナリストは、金融分野での **AI** の出現と買収により、伝統的な銀行業務は廃止されるとは考えていない。**Bernstein** は、**Robo-advising** 会社が市場の大部分を獲得している割合のために反対しています。



ファイナンスはアルゴリズム的なロボトレーディングへの動きが早いペースで進んでいます。これは、以前の経験に基づいてピクスタックを手渡す財務顧問に支払うよりも安価な選択肢です。実際、当社のアナリストの一人は、ファイナンシャル・アドバイザーがどのように高いプレミアムを支払っているのか、市場では不十分であるかを含む興味深い記事を書いています。ヒューマンエラーは、金融業界においても何度も繰り返し示されてきました。FinTech が人為的エラーを本質的に排除するという事実により、FinTech はより安全な代替手段になります。フィンテック企業の消費者は、お金で賢明になりたい、市場のパニックと混乱のために損失の可能性を取り除きたい。消費者自身が資産を管理し、自分自身でパニックを引き起こす可能性があるが、人工知能の予測は、金融部門の残りの部分を追い詰めるのを助けることができる。

AI トレーディングの課題

FinTech 企業が直面している問題は、顧客の獲得です。多くの人々が、自分のお金を委託しているときに誰かとつながりたいと思っています。彼らのお金が主にコンピュータによって制御されているという事実は、不詳で少し恐ろしいものです。企業が実現し始めているのは、顧客を獲得して維持する最良の方法は、財務分野にすでに設立された人にプログラムをバックアップさせることである。設立されたハイテク企業は、Facebook や Google などの消費者にとっても有利です。ブランド化は、他の市場と同様、金融業界においても重要です。これらのハイテク企業は経験少なく又はほとんどありませんが、金融分野では、既に提供されている他のサービスを成功裏に使用しているため、顧客の判断と専門知識を信頼します。



現在、FinTech 市場を悩ましている問題を抱えているにもかかわらず、金融業界で最も急速に成長している製品の 1 つです。FinTech 業界は、ますます多くの企業が株式市場を予測し、より正確な機械を構築する方法を研究し始めている一方で、多くの企業が市場に参加し、競争を激化させ、既存の FinTech 企業を継続的に更新し、技術を向上させることとなります。

私たちのアルゴリズムが違うもの

私たちのアルゴリズムは自己学習です。FinTech の人工知能の市場の動向を検出することは FinTech の 1 つの側面ですが、当社の製品はその傾向を検出し、過去に発生した傾向から学び、それに応じて調整します。華麗な CTO、Lipa Roitman 博士がアルゴリズムを思いついてプラットフォームを学習していることは、私たちにとっては幸いです。

I Know First 自己学習アルゴリズムは、株式市場を分析、モデル化、予測します。アルゴリズムは人工知能 (AI) と機械学習 (ML) に基づいており、人工ニューラルネットワークと遺伝的アルゴリズムの要素を組み込んでいます。

予測されたトレンドは、トレンドと波がどのように重なり合うかを予測する波グラフとともに、正または負の数値として出力されます。これは、トレーダーがどの方向に取引するか、どの時点で取引に入るのか、いつ終了するかを決定するのに役立ちます。

モデルは経験的に 100% であるため、結果は事実データのみに基づいており、人間が導出した仮定に伴うバイアスや感情を避けることができます。人間の要素は、数学的枠組みを構築し、システムへの入力および出力の初期セットを提供することにのみ関与する。

このアルゴリズムは、信号および予測可能性指標を用いて予測を生成する。信号は、ボックス

スの中央の番号です。予測可能性は、ボックスの下部にある数字です。上部には、特定の資産が特定されています。この形式は、すべての予測で一貫しています。

結論

技術は、携帯電話の使用が増えているかどうか、車の中の技術、そして現在の財務など、私たちの毎日の生活の一部になっています。伝統的な取引方法は決して消えないかもしれませんが、将来的に伝統的な取引は AI 取引によって支援されます。消費者は FinTech が他の分野で持っているように、その製品とともに提供する使いやすさと経済的立場を受け入れます。FinTech が金融業界を支配するのは時間の問題です。私たちのアルゴリズムの利点は、ここで見つけることができます。

